

2025年2月のDATASALAD 宿泊稼働指数

～6カ月連続で前年を上回る、沖縄県・宮崎県で指数が高い

2025年3月11日

公益財団法人九州経済調査協会 事業開発部

九経調 DATASALAD (<https://datasalad.jp/>) では、景気、産業、社会に関する政府統計に加え、人流や求人等のビッグデータ・オルタナティブデータを、地域の景気や産業の動向を分析する指標として加工、可視化している。

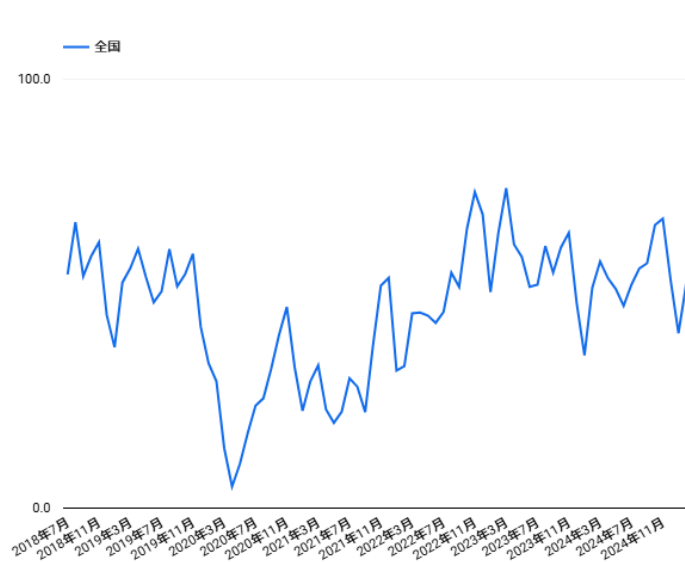
本稿では、当会が宿泊予約サイトより取得したデータをもとに算出している「宿泊稼働指数¹」を活用し、2025年2月における宿泊施設の稼働動向を分析する。

1. 全国の宿泊稼働指数：6カ月連続で前年を上回る

2025年2月における全国の宿泊稼働指数は52.3で、前月の40.8を上回り、3カ月ぶりに前月差がプラスとなった（図1）。

前年差は+0.9 pt となり、6カ月連続で前年を上回った。なおコロナ禍前の同月と比較すると、2025年は2019年をわずかに下回っている（2019年2月：52.6）。

図1 宿泊稼働指数の推移（全国）

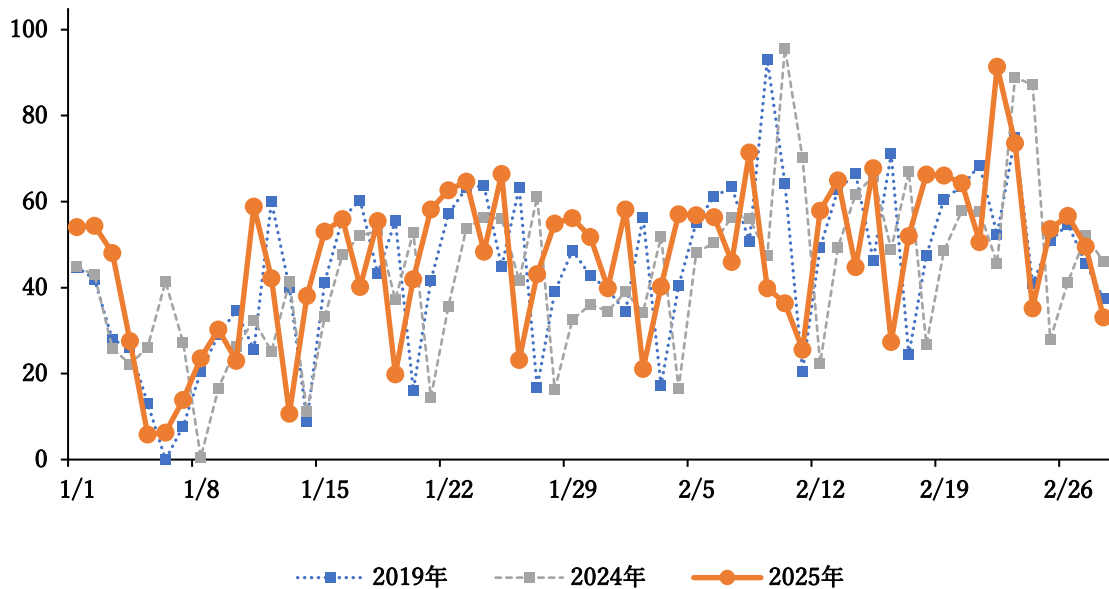


注) 2025年3月10日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

¹ 宿泊稼働指数は日次の空室の水準を指数化したもので、九経調が独自に推計。原数値は0から100の間の数値をとり、稼働状況が良い場合は100に、稼働状況が悪い場合は0に近づく。算出方法は「参考資料」を参照
なお、従業員不足等の供給制約による稼働率低下が指摘されるなか、本指数が宿泊予約サイトの空室情報を基に算出している関係で、統計上の延べ宿泊者数・施設稼働率よりも上振れしている可能性に留意が必要である

図2は2019年、2024年、2025年の1～2月における日別宿泊稼働指数の推移を示している。これを見ると、2025年2月は、平日に2019、2024年の同時期を上回る指数を示す日が多かった。一方で、建国記念日（2/11）が火曜日にあたり、連休にならなかったことで、第2週土日の指数が高くなかった²。

図2 直近2カ月の日別宿泊稼働指数の推移（全国）



注) 原数値 2025年3月10日時点の推計値

資料) 九経調 DATASALAD

² 2019、2024年は建国記念日（2/11）が月曜日で、2/9～11が3連休となった

2. 地域ブロック別の宿泊稼働指数：8地域で前年差プラス

2025年2月の宿泊稼働指数を12の地域ブロック別にみると、沖縄(77.8)で最も高く、以下北海道(70.6)、九州(62.3)と続く(表1)。

前年との比較では、12地域のうち8地域でプラスとなり、北海道(前年差+14.3pt)や沖縄(同+12.4pt)などで上昇幅が大きくなった。一方で、北陸は、昨年、能登半島地震によって休業や避難者・復旧関係者の宿泊需要が生じたことの影響から、大幅低下となっている。なお、九州は同+3.0ptで3カ月連続のプラスとなった。

前月との比較では、12地域すべてで前月差プラスとなった。なお九州は、前月差+18.4ptで3カ月ぶりのプラスとなった。

表1 地域ブロック別宿泊稼働指数・前年差・前月差

	2024年 2月	2025年 1月	2025年 2月	2025年	
				前年差	前月差
全国	51.4	40.8	52.3	0.9	11.5
北海道	56.3	60.3	70.6	14.3	10.3
東北	44.3	32.2	43.3	▲1.0	11.1
北関東	49.3	43.5	54.5	5.2	11.0
南関東	58.9	48.5	58.8	▲0.1	10.3
甲信越	45.4	38.0	46.3	0.9	8.3
東海	44.2	42.9	51.8	7.6	8.9
北陸	61.1	22.2	27.9	▲33.2	5.7
近畿	42.6	37.1	45.2	2.6	8.1
中国	43.3	34.2	42.1	▲1.2	7.9
四国	42.9	39.9	51.7	8.8	11.8
九州	59.3	43.9	62.3	3.0	18.4
沖縄	65.4	46.1	77.8	12.4	31.7

注) 2025年3月10日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

表2 地域ブロック別宿泊稼働指数

< 指数順 >

年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	C011 沖縄	77.8	12.4
2. 2025年2月	C001 北海道	70.6	14.3
3. 2025年2月	C010 九州	62.3	3.0
4. 2025年2月	C0032 南関東	58.8	-0.1
5. 2025年2月	C0031 北関東	54.5	5.2
6. 2025年2月	C005 東海	51.8	7.6
7. 2025年2月	C009 四国	51.7	8.8
8. 2025年2月	C004 甲信越	46.3	0.9
9. 2025年2月	C007 近畿	45.2	2.6
10. 2025年2月	C002 東北	43.3	-1.0
11. 2025年2月	C008 中国	42.1	-1.2
12. 2025年2月	C006 北陸	27.9	-33.2

< 前年差順 >

年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	C001 北海道	70.6	14.3
2. 2025年2月	C011 沖縄	77.8	12.4
3. 2025年2月	C009 四国	51.7	8.8
4. 2025年2月	C005 東海	51.8	7.6
5. 2025年2月	C0031 北関東	54.5	5.2
6. 2025年2月	C010 九州	62.3	3.0
7. 2025年2月	C007 近畿	45.2	2.6
8. 2025年2月	C004 甲信越	46.3	0.9
9. 2025年2月	C0032 南関東	58.8	-0.1
10. 2025年2月	C002 東北	43.3	-1.0
11. 2025年2月	C008 中国	42.1	-1.2
12. 2025年2月	C006 北陸	27.9	-33.2

注) 2025年3月10日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

3. 都道府県別の宿泊稼働状況：29 都道府県で前年差プラス

2025年2月の宿泊稼働指数を47都道府県別にみると、沖縄県(77.8)で最も高く、以下宮崎県(76.3)、北海道(70.6)、と続く(表3)。キャンプ需要がある沖縄県や宮崎県、インバウンド人気に加えてイベント・受験などの宿泊需要があった北海道や福岡県などで相対的に指数が高くなった。

前年差は、北海道(前年差+14.3pt)、沖縄県(同+12.4pt)、岩手県(同+11.9pt)をはじめ29都道府県でプラスとなった。北海道では、札幌市や旭川市、千歳市、苫小牧市などで、沖縄県では那覇市、名護市、宮古島市などで2025年2月の指数が前年を上回っている。

渡辺 隼矢(事業開発部 研究主査)

E-mail: datasalad@kerc.or.jp

表3 都道府県別宿泊稼働指数・前年差・前月差

	2024年	2025年	2025年				2024年	2025年	2025年		
	2月	1月	2月	前年差	前月差		2月	1月	2月	前年差	前月差
全国	51.4	40.8	52.3	0.9	11.5	三重県	42.1	31.2	43.0	0.9	11.8
北海道	56.3	60.3	70.6	14.3	10.3	滋賀県	47.3	31.2	41.1	▲6.2	9.9
青森県	44.6	33.9	47.2	2.6	13.3	京都府	44.6	30.3	36.7	▲7.9	6.4
岩手県	33.0	36.6	44.9	11.9	8.3	大阪府	42.3	43.8	51.8	9.5	8.0
宮城県	42.6	31.2	44.1	1.5	12.9	兵庫県	41.9	41.9	49.0	7.1	7.1
秋田県	41.0	34.6	40.6	▲0.4	6.0	奈良県	39.5	26.8	39.3	▲0.2	12.5
山形県	51.4	35.9	51.9	0.5	16.0	和歌山県	55.3	33.6	44.0	▲11.3	10.4
福島県	53.5	31.4	40.6	▲12.9	9.2	鳥取県	36.5	29.8	34.0	▲2.5	4.2
茨城県	52.2	47.0	58.0	5.8	11.0	島根県	46.8	28.8	29.8	▲17.0	1.0
栃木県	45.6	38.4	53.3	7.7	14.9	岡山県	44.9	44.5	54.6	9.7	10.1
群馬県	51.8	46.8	53.7	1.9	6.9	広島県	42.8	34.8	44.2	1.4	9.4
埼玉県	53.8	44.4	54.8	1.0	10.4	山口県	48.6	34.3	47.9	▲0.7	13.6
千葉県	52.6	44.3	61.0	8.4	16.7	徳島県	37.4	32.8	44.3	6.9	11.5
東京都	65.2	54.0	60.9	▲4.3	6.9	香川県	42.6	38.3	54.1	11.5	15.8
神奈川県	53.9	42.8	57.2	3.3	14.4	愛媛県	46.9	48.4	55.3	8.4	6.9
新潟県	37.4	29.4	34.7	▲2.7	5.3	高知県	56.3	40.3	55.0	▲1.3	14.7
富山県	59.1	20.0	25.7	▲33.4	5.7	福岡県	62.7	49.9	69.8	7.1	19.9
石川県	73.6	27.7	31.5	▲42.1	3.8	佐賀県	54.3	44.3	59.0	4.7	14.7
福井県	43.8	27.3	35.9	▲7.9	8.6	長崎県	55.3	30.9	50.4	▲4.9	19.5
山梨県	50.0	43.2	48.3	▲1.7	5.1	熊本県	53.3	42.3	60.1	6.8	17.8
長野県	52.1	43.7	55.0	2.9	11.3	大分県	67.8	45.3	54.2	▲13.6	8.9
岐阜県	38.8	40.9	44.4	5.6	3.5	宮崎県	74.5	53.7	76.3	1.8	22.6
静岡県	51.2	44.6	56.5	5.3	11.9	鹿児島県	56.5	40.6	59.5	3.0	18.9
愛知県	47.5	48.7	55.1	7.6	6.4	沖縄県	65.4	46.1	77.8	12.4	31.7

注) 2025年3月10日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

表4 都道府県別宿泊稼働指数ランキング

< 指数順・上位 >

年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	47 沖縄県	77.8	12.4
2. 2025年2月	45 宮崎県	76.3	1.8
3. 2025年2月	01 北海道	70.6	14.3
4. 2025年2月	40 福岡県	69.8	7.1
5. 2025年2月	12 千葉県	61.0	8.4
6. 2025年2月	13 東京都	60.9	-4.3
7. 2025年2月	43 熊本県	60.1	6.8
8. 2025年2月	46 鹿児島県	59.5	3.0
9. 2025年2月	41 佐賀県	59.0	4.7
10. 2025年2月	08 茨城県	58.0	5.8
11. 2025年2月	14 神奈川県	57.2	3.3
12. 2025年2月	22 静岡県	56.5	5.3
13. 2025年2月	38 愛媛県	55.3	8.4
14. 2025年2月	23 愛知県	55.1	7.6
15. 2025年2月	20 長野県	55.0	2.9
16. 2025年2月	39 高知県	55.0	-1.3
17. 2025年2月	11 埼玉県	54.8	1.0

< 前年差順・上位 >

年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	01 北海道	70.6	14.3
2. 2025年2月	47 沖縄県	77.8	12.4
3. 2025年2月	03 岩手県	44.9	11.9
4. 2025年2月	37 香川県	54.1	11.5
5. 2025年2月	33 岡山県	54.6	9.7
6. 2025年2月	27 大阪府	51.8	9.5
7. 2025年2月	38 愛媛県	55.3	8.4
8. 2025年2月	12 千葉県	61.0	8.4
9. 2025年2月	09 栃木県	53.3	7.7
10. 2025年2月	23 愛知県	55.1	7.6
11. 2025年2月	40 福岡県	69.8	7.1
12. 2025年2月	28 兵庫県	49.0	7.1
13. 2025年2月	36 徳島県	44.3	6.9
14. 2025年2月	43 熊本県	60.1	6.8
15. 2025年2月	08 茨城県	58.0	5.8
16. 2025年2月	21 岐阜県	44.4	5.6
17. 2025年2月	22 静岡県	56.5	5.3

< 指数順・下位 >

年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	16 富山県	25.7	-33.4
2. 2025年2月	32 島根県	29.8	-17.0
3. 2025年2月	17 石川県	31.5	-42.1
4. 2025年2月	31 鳥取県	34.0	-2.5
5. 2025年2月	15 新潟県	34.7	-2.7
6. 2025年2月	18 福井県	35.9	-7.9
7. 2025年2月	26 京都府	36.7	-7.9
8. 2025年2月	29 奈良県	39.3	-0.2
9. 2025年2月	05 秋田県	40.6	-0.4
10. 2025年2月	07 福島県	40.6	-12.9
11. 2025年2月	25 滋賀県	41.1	-6.2
12. 2025年2月	24 三重県	43.0	0.9
13. 2025年2月	30 和歌山県	44.0	-11.3
14. 2025年2月	04 宮城県	44.1	1.5
15. 2025年2月	34 広島県	44.2	1.4
16. 2025年2月	36 徳島県	44.3	6.9
17. 2025年2月	21 岐阜県	44.4	5.6

< 前年差順・下位 >

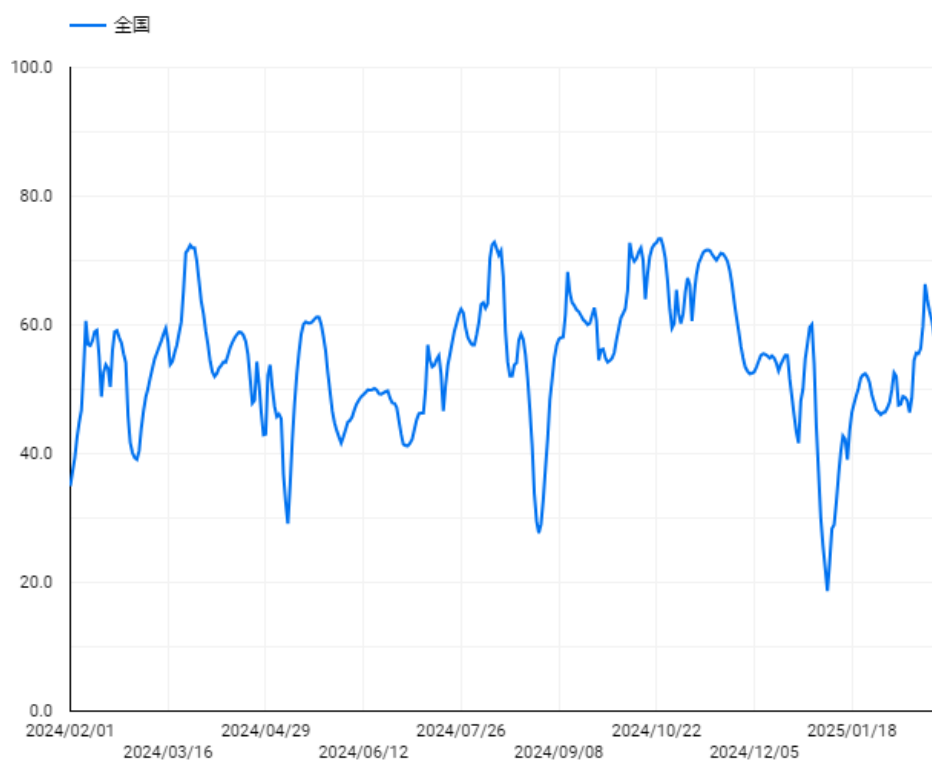
年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	17 石川県	31.5	-42.1
2. 2025年2月	16 富山県	25.7	-33.4
3. 2025年2月	32 島根県	29.8	-17.0
4. 2025年2月	44 大分県	54.2	-13.6
5. 2025年2月	07 福島県	40.6	-12.9
6. 2025年2月	30 和歌山県	44.0	-11.3
7. 2025年2月	26 京都府	36.7	-7.9
8. 2025年2月	18 福井県	35.9	-7.9
9. 2025年2月	25 滋賀県	41.1	-6.2
10. 2025年2月	42 長崎県	50.4	-4.9
11. 2025年2月	13 東京都	60.9	-4.3
12. 2025年2月	15 新潟県	34.7	-2.7
13. 2025年2月	31 鳥取県	34.0	-2.5
14. 2025年2月	19 山梨県	48.3	-1.7
15. 2025年2月	39 高知県	55.0	-1.3
16. 2025年2月	35 山口県	47.9	-0.7
17. 2025年2月	05 秋田県	40.6	-0.4

注) 2025年3月10日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

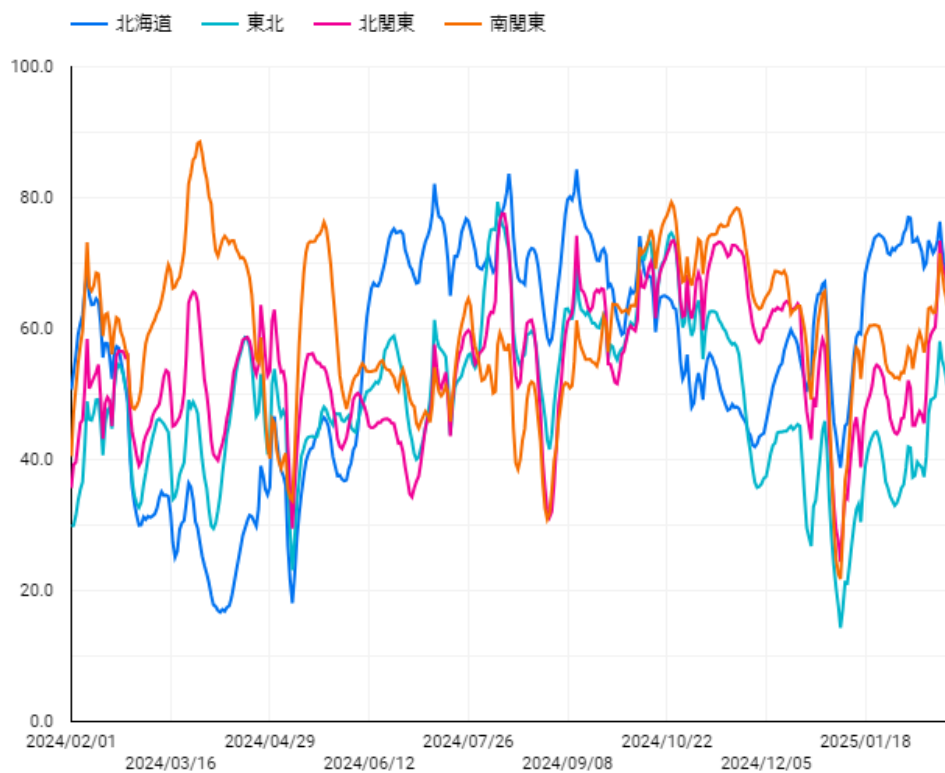
5. 参考：日次推移

図4 全国・地域ブロック別の日次推移（トレンド成分）

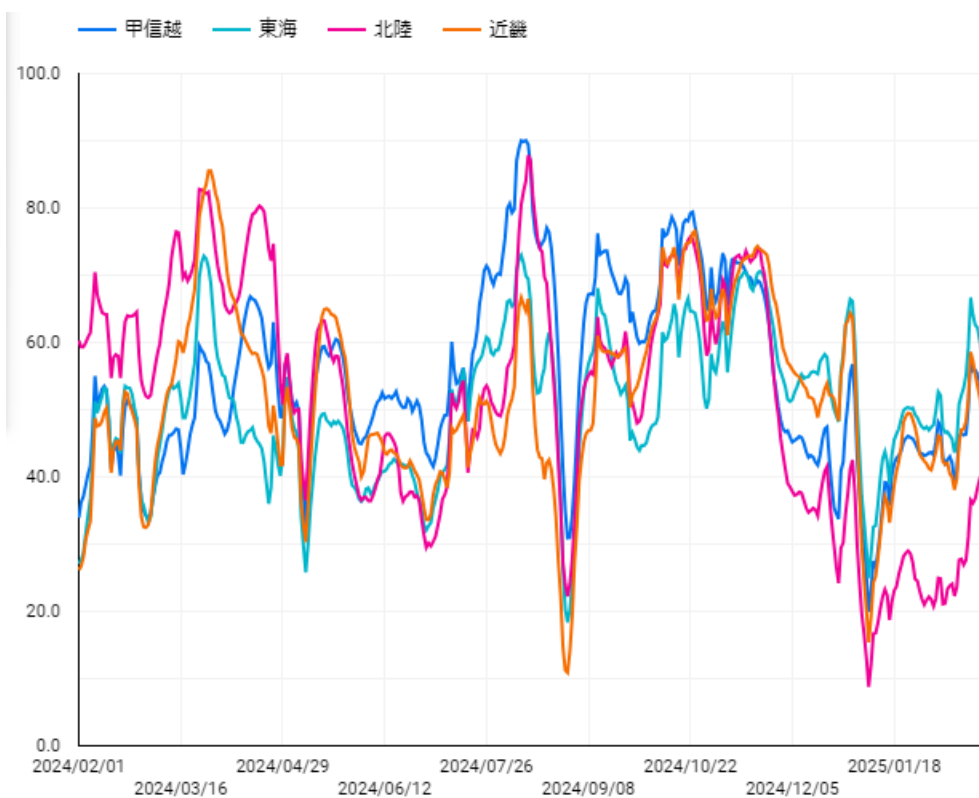
<全国>



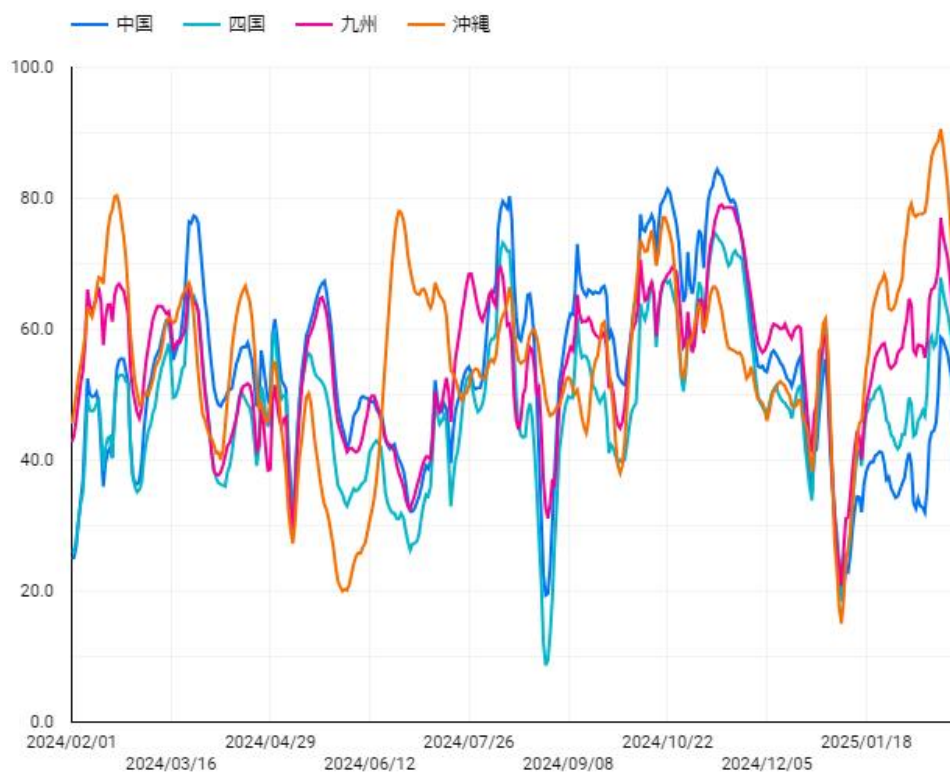
<北海道～南関東>



< 甲信越～近畿 >



< 中国～沖縄 >



注) 2025年3月10日時点の推計値 資料) 九経調 DATASALAD

参考資料

1. 宿泊稼働指数の算出方法

■日次（原数値）

$$100 - \left(\frac{\text{当日の空室数} - \text{当日を含む過去 730 日の最小空室数}}{\text{当日を含む過去 730 日の最大空室数} - \text{当日を含む過去 730 日の最小空室数}} \right) * 100$$

※当該地域において、宿泊施設が過去 365 日以上連続して立地・稼働していると判定される場合に限り算出

※空室情報の取得開始時期が 2017 年 7 月であるため、2018 年 7 月～2019 年 6 月については過去 365 日以上 730 日未満の最大・最小空室数より算出している

■日次（トレンド成分）

「日次（原数値）」を 7 日間周期のデータとみなして要因分解し、曜日要因・イベント要因（イベント・その他の特殊要因）を除いたもの

※「日次（原数値）」を 28 日分以上連続して算出可能に限り算出

■日次（トレンド+イベント成分）

「日次（原数値）」を 7 日間周期のデータとみなして要因分解し、曜日要因を除いたもの

※「日次（原数値）」を 28 日分以上連続して算出可能に限り算出

■月平均指数

「日次（トレンド+イベント成分）」を月ごとに単純平均したもの

※ある日のある地域において空室データが存在しない場合は、当日を含む前 14 日間かつ当日を含む後 14 日間において平均空室数が 0 より大きければ、当該地域において宿泊施設が連続して立地・稼働していると判定

※空室データの取得ができなかった日については、当日を含まない前 4 週間の同曜日の平均値により補間した上で要因分解を行っている

2. 緊急事態宣言発令に伴う対応

■休業施設を除いた特別集計

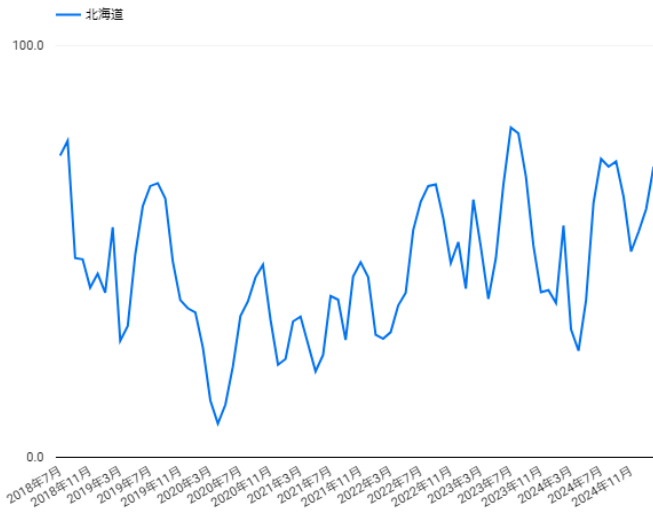
2020 年 4～5 月における緊急事態宣言の発令に伴い宿泊施設の休業がみられた。その影響がある 2020 年 4～6 月の宿泊稼働指数は、休業した宿泊施設を除くための処理を行って算出した。具体的には、2020 年 4 月に 20 日以上かつ 2020 年 5 月に 20 日以上空室が提供されている施設のみを対象に指数を算出した

■特別集計との接続

2021 年 4 月以降に発表している宿泊稼働指数は、全サンプルによる集計（2018 年 7 月～2020 年 3 月および 2020 年 7 月～）と上述の特別集計（2020 年 4 月～2020 年 6 月）を接続したものである。原数値を接続した上で、曜日調整をおこなっている

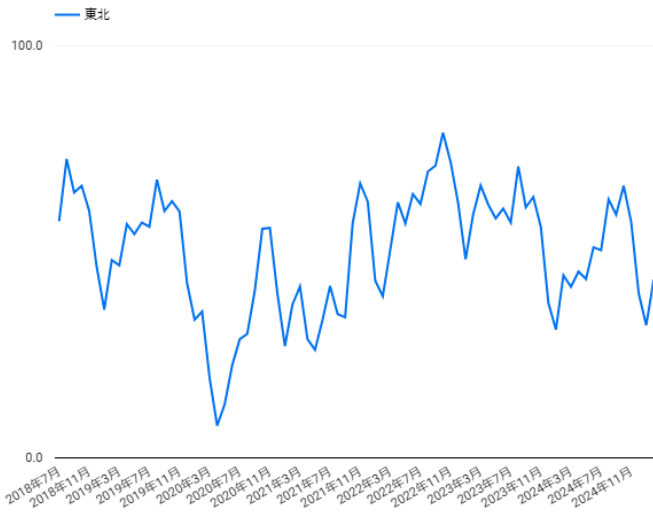
3. 地域ブロック別宿泊稼働指数の推移

<北海道>



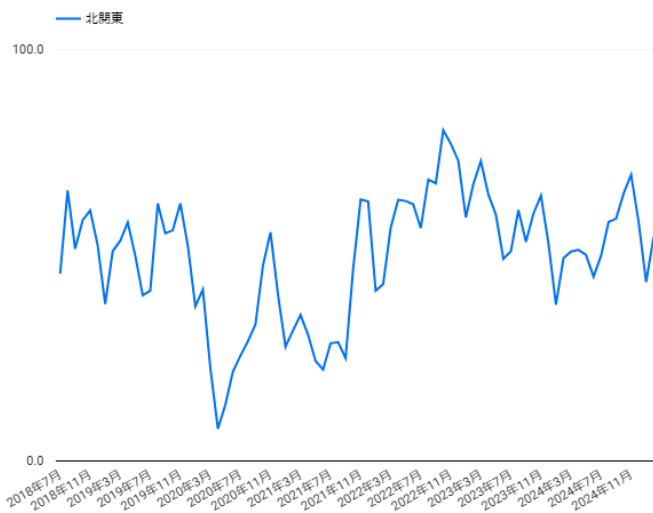
年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	C001 北海道	70.6	14.3
2. 2025年1月	C001 北海道	60.3	22.8
3. 2024年12月	C001 北海道	54.8	14.2
4. 2024年11月	C001 北海道	50.0	9.9
5. 2024年10月	C001 北海道	63.3	11.9
6. 2024年9月	C001 北海道	71.9	3.7
7. 2024年8月	C001 北海道	70.6	-8.1
8. 2024年7月	C001 北海道	72.5	-7.6
9. 2024年6月	C001 北海道	61.9	-4.3
10. 2024年5月	C001 北海道	38.1	-10.3
11. 2024年4月	C001 北海道	25.9	-12.6
12. 2024年3月	C001 北海道	31.1	-20.0
13. 2024年2月	C001 北海道	56.3	-6.3
14. 2024年1月	C001 北海道	37.5	-3.5
15. 2023年12月	C001 北海道	40.6	-11.7
16. 2023年11月	C001 北海道	40.1	-7.1

<東北>



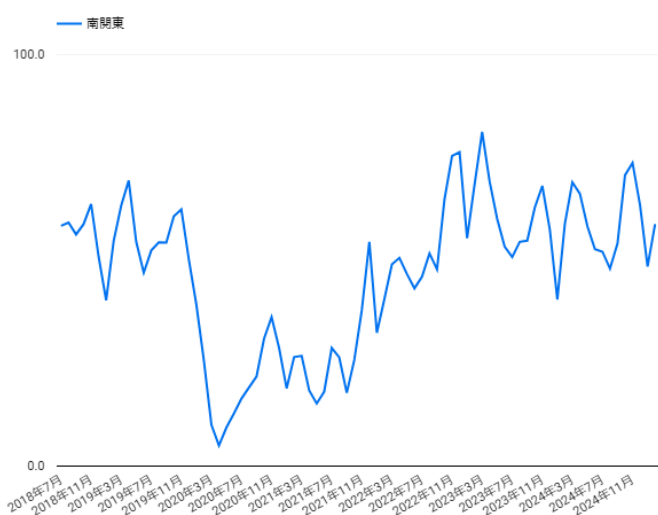
年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	C002 東北	43.3	-1.0
2. 2025年1月	C002 東北	32.2	1.1
3. 2024年12月	C002 東北	39.9	2.3
4. 2024年11月	C002 東北	57.2	1.2
5. 2024年10月	C002 東北	66.0	2.7
6. 2024年9月	C002 東北	59.0	-1.8
7. 2024年8月	C002 東北	62.7	-8.0
8. 2024年7月	C002 東北	50.4	-6.7
9. 2024年6月	C002 東北	51.1	-9.4
10. 2024年5月	C002 東北	43.4	-14.7
11. 2024年4月	C002 東北	45.2	-16.3
12. 2024年3月	C002 東北	41.5	-24.6
13. 2024年2月	C002 東北	44.3	-14.7
14. 2024年1月	C002 東北	31.1	-17.1
15. 2023年12月	C002 東北	37.6	-24.3
16. 2023年11月	C002 東北	56.0	-15.9

<北関東>



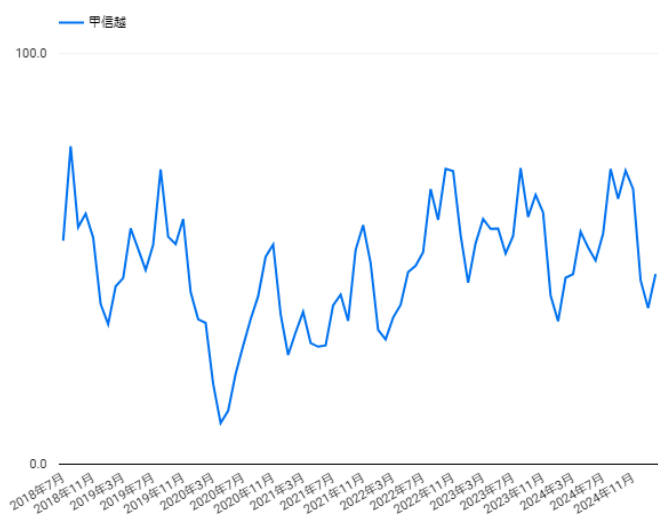
年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	C0031 北関東	54.5	5.2
2. 2025年1月	C0031 北関東	43.5	5.5
3. 2024年12月	C0031 北関東	58.1	5.2
4. 2024年11月	C0031 北関東	69.6	5.1
5. 2024年10月	C0031 北関東	65.0	4.9
6. 2024年9月	C0031 北関東	58.9	5.6
7. 2024年8月	C0031 北関東	58.1	-2.9
8. 2024年7月	C0031 北関東	49.9	-1.1
9. 2024年6月	C0031 北関東	44.8	-4.3
10. 2024年5月	C0031 北関東	50.1	-9.8
11. 2024年4月	C0031 北関東	51.3	-13.5
12. 2024年3月	C0031 北関東	50.9	-22.0
13. 2024年2月	C0031 北関東	49.3	-18.0
14. 2024年1月	C0031 北関東	38.0	-21.2
15. 2023年12月	C0031 北関東	52.9	-20.1
16. 2023年11月	C0031 北関東	64.5	-12.6

< 南関東 >



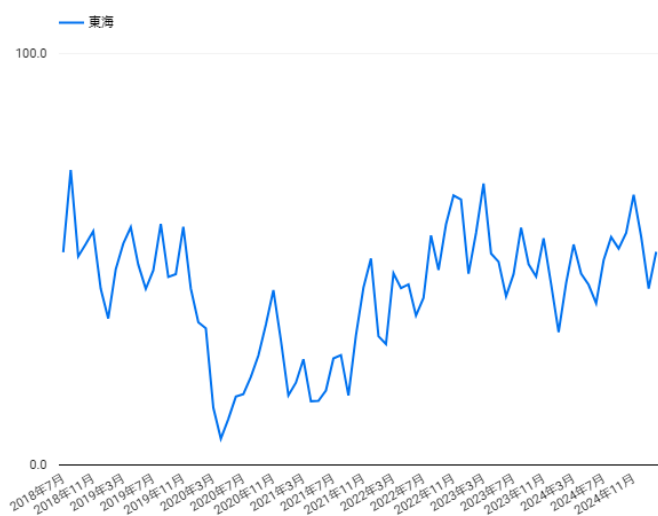
年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	C0032 南関東	58.8	-0.1
2. 2025年1月	C0032 南関東	48.5	8.0
3. 2024年12月	C0032 南関東	63.4	5.9
4. 2024年11月	C0032 南関東	73.7	5.6
5. 2024年10月	C0032 南関東	70.7	7.9
6. 2024年9月	C0032 南関東	54.1	-0.7
7. 2024年8月	C0032 南関東	48.0	-6.5
8. 2024年7月	C0032 南関東	52.1	1.3
9. 2024年6月	C0032 南関東	52.7	-0.6
10. 2024年5月	C0032 南関東	58.3	-1.8
11. 2024年4月	C0032 南関東	66.2	-2.9
12. 2024年3月	C0032 南関東	69.0	-12.2
13. 2024年2月	C0032 南関東	58.9	-9.6
14. 2024年1月	C0032 南関東	40.5	-14.9
15. 2023年12月	C0032 南関東	57.5	-18.8
16. 2023年11月	C0032 南関東	68.1	-7.3

< 甲信越 >



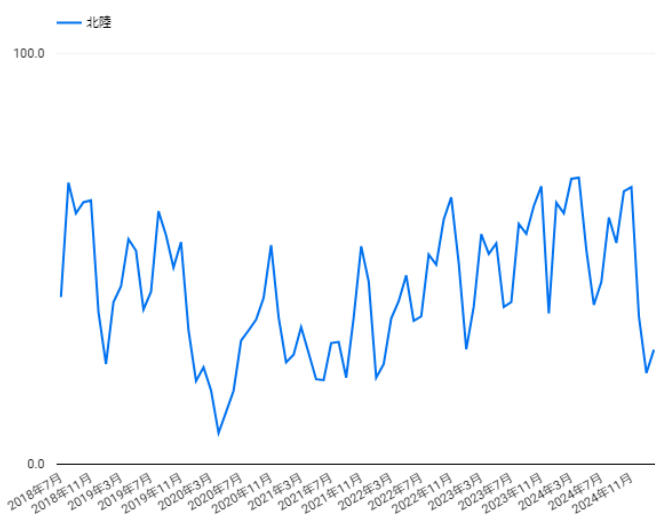
年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	C004 甲信越	46.3	0.9
2. 2025年1月	C004 甲信越	38.0	3.2
3. 2024年12月	C004 甲信越	44.8	3.7
4. 2024年11月	C004 甲信越	67.0	5.7
5. 2024年10月	C004 甲信越	71.5	5.9
6. 2024年9月	C004 甲信越	64.6	4.4
7. 2024年8月	C004 甲信越	71.9	-0.2
8. 2024年7月	C004 甲信越	56.1	0.5
9. 2024年6月	C004 甲信越	49.6	-1.7
10. 2024年5月	C004 甲信越	52.8	-4.6
11. 2024年4月	C004 甲信越	56.6	-0.7
12. 2024年3月	C004 甲信越	46.3	-13.4
13. 2024年2月	C004 甲信越	45.4	-8.4
14. 2024年1月	C004 甲信越	34.8	-9.4
15. 2023年12月	C004 甲信越	41.1	-14.7
16. 2023年11月	C004 甲信越	61.3	-10.1

< 東海 >



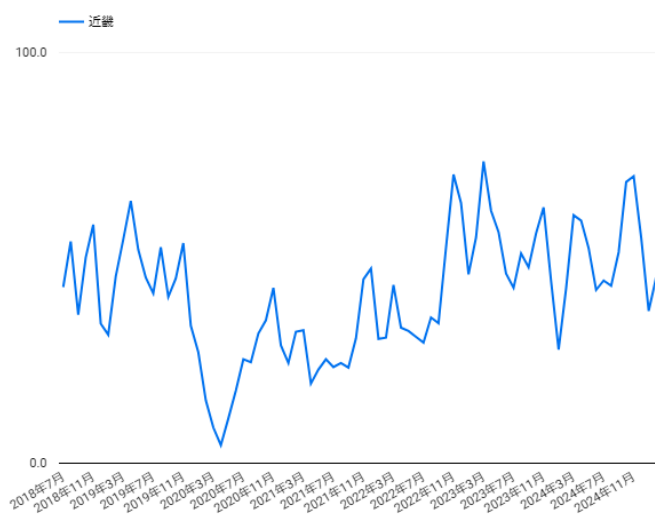
年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	C005 東海	51.8	7.6
2. 2025年1月	C005 東海	42.9	10.6
3. 2024年12月	C005 東海	55.5	11.5
4. 2024年11月	C005 東海	65.7	10.6
5. 2024年10月	C005 東海	56.4	10.6
6. 2024年9月	C005 東海	52.6	3.8
7. 2024年8月	C005 東海	55.4	-2.3
8. 2024年7月	C005 東海	49.8	3.4
9. 2024年6月	C005 東海	39.3	-1.7
10. 2024年5月	C005 東海	43.8	-5.6
11. 2024年4月	C005 東海	46.5	-4.9
12. 2024年3月	C005 東海	53.6	-14.8
13. 2024年2月	C005 東海	44.2	-12.2
14. 2024年1月	C005 東海	32.3	-14.2
15. 2023年12月	C005 東海	44.0	-20.5
16. 2023年11月	C005 東海	55.1	-10.4

<北陸>



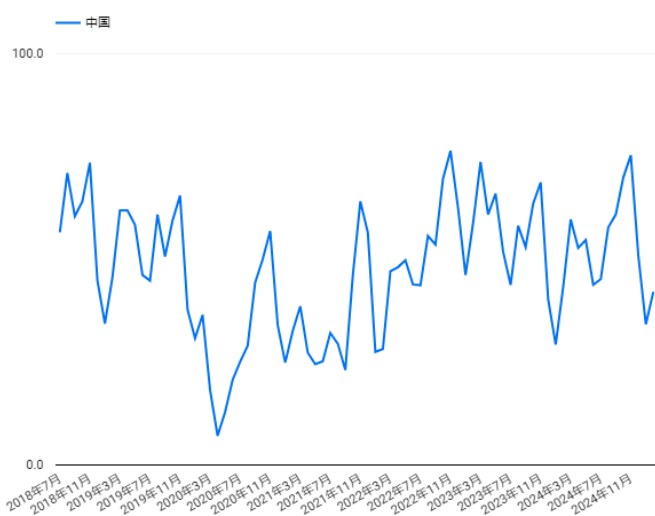
年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	C006 北陸	27.9	-33.2
2. 2025年1月	C006 北陸	22.2	-41.5
3. 2024年12月	C006 北陸	36.0	-0.7
4. 2024年11月	C006 北陸	67.5	-0.2
5. 2024年10月	C006 北陸	66.5	3.6
6. 2024年9月	C006 北陸	53.9	-2.2
7. 2024年8月	C006 北陸	60.1	1.6
8. 2024年7月	C006 北陸	44.4	4.9
9. 2024年6月	C006 北陸	38.8	0.5
10. 2024年5月	C006 北陸	52.2	-1.6
11. 2024年4月	C006 北陸	69.8	18.6
12. 2024年3月	C006 北陸	69.5	13.5
13. 2024年2月	C006 北陸	61.1	22.7
14. 2024年1月	C006 北陸	63.7	35.7
15. 2023年12月	C006 北陸	36.7	-12.3
16. 2023年11月	C006 北陸	67.7	2.7

<近畿>



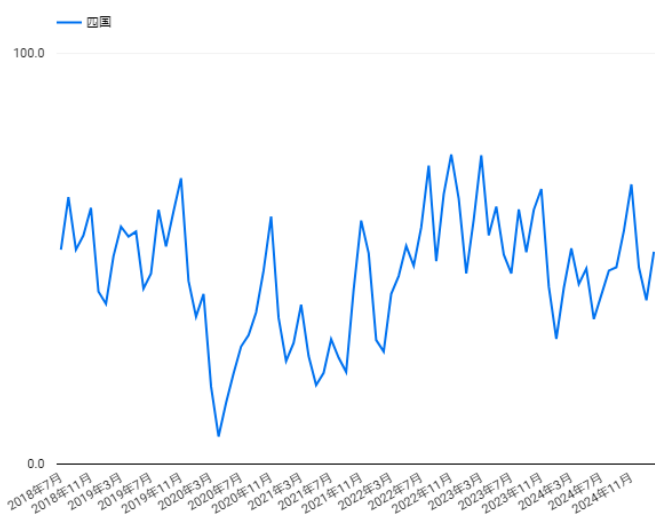
年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	C007 近畿	45.2	2.6
2. 2025年1月	C007 近畿	37.1	9.4
3. 2024年12月	C007 近畿	55.0	10.7
4. 2024年11月	C007 近畿	69.9	7.6
5. 2024年10月	C007 近畿	68.5	12.5
6. 2024年9月	C007 近畿	51.4	3.7
7. 2024年8月	C007 近畿	43.2	-7.9
8. 2024年7月	C007 近畿	44.5	1.8
9. 2024年6月	C007 近畿	42.2	-4.0
10. 2024年5月	C007 近畿	52.4	-3.9
11. 2024年4月	C007 近畿	59.1	-2.4
12. 2024年3月	C007 近畿	60.4	-13.1
13. 2024年2月	C007 近畿	42.6	-12.4
14. 2024年1月	C007 近畿	27.7	-18.3
15. 2023年12月	C007 近畿	44.3	-19.1
16. 2023年11月	C007 近畿	62.3	-8.0

<中国>



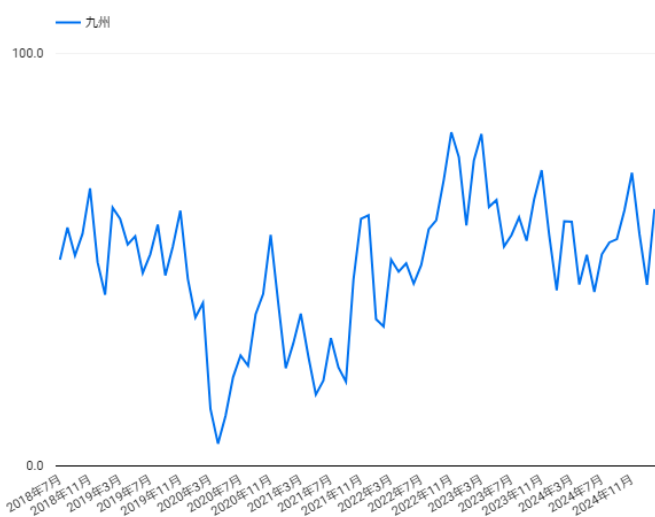
年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	C008 中国	42.1	-1.2
2. 2025年1月	C008 中国	34.2	4.9
3. 2024年12月	C008 中国	50.9	10.6
4. 2024年11月	C008 中国	75.3	6.6
5. 2024年10月	C008 中国	69.9	6.4
6. 2024年9月	C008 中国	60.9	7.9
7. 2024年8月	C008 中国	57.8	-0.4
8. 2024年7月	C008 中国	45.2	1.4
9. 2024年6月	C008 中国	43.8	-8.1
10. 2024年5月	C008 中国	54.7	-11.3
11. 2024年4月	C008 中国	52.8	-8.1
12. 2024年3月	C008 中国	59.7	-14.0
13. 2024年2月	C008 中国	43.3	-15.4
14. 2024年1月	C008 中国	29.3	-16.9
15. 2023年12月	C008 中国	40.3	-22.3
16. 2023年11月	C008 中国	68.7	-7.7

< 四国 >



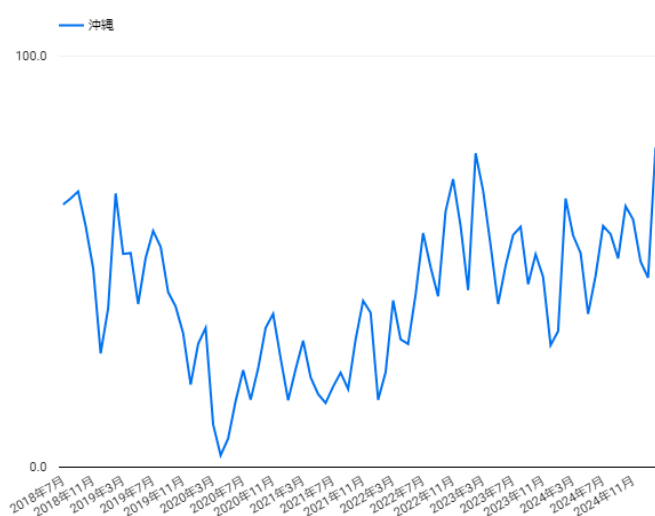
年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	C009 四国	51.7	8.8
2. 2025年1月	C009 四国	39.9	9.4
3. 2024年12月	C009 四国	47.9	4.7
4. 2024年11月	C009 四国	68.1	1.1
5. 2024年10月	C009 四国	56.8	-5.1
6. 2024年9月	C009 四国	47.9	-3.7
7. 2024年8月	C009 四国	47.1	-14.9
8. 2024年7月	C009 四国	41.2	-5.2
9. 2024年6月	C009 四国	35.3	-15.7
10. 2024年5月	C009 四国	47.6	-15.1
11. 2024年4月	C009 四国	43.8	-11.9
12. 2024年3月	C009 四国	52.5	-22.7
13. 2024年2月	C009 四国	42.9	-16.7
14. 2024年1月	C009 四国	30.5	-15.9
15. 2023年12月	C009 四国	43.2	-21.4
16. 2023年11月	C009 四国	67.0	-8.4

< 九州 >



年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	C010 九州	62.3	3.0
2. 2025年1月	C010 九州	43.9	1.3
3. 2024年12月	C010 九州	56.2	0.2
4. 2024年11月	C010 九州	71.1	-0.6
5. 2024年10月	C010 九州	62.0	-2.6
6. 2024年9月	C010 九州	55.0	0.4
7. 2024年8月	C010 九州	54.2	-6.1
8. 2024年7月	C010 九州	51.3	-4.7
9. 2024年6月	C010 九州	42.2	-11.0
10. 2024年5月	C010 九州	51.2	-13.3
11. 2024年4月	C010 九州	44.0	-18.8
12. 2024年3月	C010 九州	59.2	-21.3
13. 2024年2月	C010 九州	59.3	-14.8
14. 2024年1月	C010 九州	42.6	-15.7
15. 2023年12月	C010 九州	56.0	-18.9
16. 2023年11月	C010 九州	71.7	-9.2

< 沖縄 >



年月	地域	指数	前年同月差
1. 2025年2月	C011 沖縄	77.8	12.4
2. 2025年1月	C011 沖縄	46.1	13.0
3. 2024年12月	C011 沖縄	50.0	20.3
4. 2024年11月	C011 沖縄	60.3	14.0
5. 2024年10月	C011 沖縄	63.5	11.7
6. 2024年9月	C011 沖縄	50.8	6.3
7. 2024年8月	C011 沖縄	56.7	-1.8
8. 2024年7月	C011 沖縄	58.7	2.2
9. 2024年6月	C011 沖縄	46.6	-2.4
10. 2024年5月	C011 沖縄	37.3	-2.4
11. 2024年4月	C011 沖縄	52.1	-1.9
12. 2024年3月	C011 沖縄	56.4	-10.9
13. 2024年2月	C011 沖縄	65.4	-11.0
14. 2024年1月	C011 沖縄	33.1	-10.0
15. 2023年12月	C011 沖縄	29.7	-29.0
16. 2023年11月	C011 沖縄	46.3	-23.8